

東京ホッケー協会第5回理事会議事録

日時：平成28年7月9日（土）10:00～12:00

場所：ルノアール四谷店 3F 会議室

出席者：(理事) 和田明仁・一川邦彦・正田実・河原茂光・林正巳・菅野芳哉・青木剛・右川誠治
・三宅正美・鍋田茂子 (監事) 箸本明雄・小池文彦

10名中10名の理事の出席があり、本理事会は定足数を満たし、開催された。

議題

[承認事項]

1. 第4回理事会議事録承認

問題なく承認された。

2. 「国体関東ブロック大会派遣選手団」の承認（強化委員会）

林理事より国体関東ブロック大会に派遣する4種別（成年男女、少年男女）の監督1名、選手18名が発表された。また関東ブロック大会には各種別監督からの要請を受けたコーチ数名、及び今大会の評価と今後の強化方針策定のため国体強化委員若干名を派遣したいと要望があり、コーチ・強化委員の旅費・宿泊費は協会負担分として対応する事で承認された。

「関東ブロック大会派遣選手団」の名簿はTHA ホームページで公表する予定である。

3. 「五輪候補選手（認定アスリート）」強化事業申請について

林理事より認定アスリートの推薦は和田会長・宮田アドバイザーに委嘱したいとの発言があり了承された。これを受けて和田会長から東京都からは「東京ゆかり」の選手、推薦基準の明確化が求められており、今回は宮田氏と相談し、U-21 男女候補（ターゲット・エイジ）選手の中から選出したいとの方針が示された。

4. 「ジャッジ講習会」開催の承認（競技委員会）

右川理事より競技委員会としての2017年秋に駒沢球技場でTHA主催大会の開催を当面の目標として必要な競技役員の育成等を進めたいとの発言があった。具体的には8月13・14の両日に「JHA 公認ジャッジ講習会」を「七帝戦」の機会を生かして開催したいとの提案があり、承認された。なお、「七帝戦」実行委員会からTHAの関与を謳うため「後援」の要請を受けており、経費負担を負わない事から了承された。

「ジャッジ講習会」への参加者募集（18～70歳）はメール及びホームページを通じて行う予定である。

[報告事項]

5. 6月度活動結果及び7月・8月度活動予定について（普及・五輪関連・広報委員会）

河原理事及び正田理事から2016年の普及委員会・五輪関連委員会の行事予定について説明があった。三宅理事よりこれらTHA行事予定をホームページへカレンダー形式で掲載するとの報告があった。

6. 関東ホッケー協会の状況（総務委員会・菅野）

関東ホッケー協会も順調に推移しており、財政的にも今年度会費を6→7万円に値上げする事が認められた。それにより繰越金の大幅減額を避けられる見通しである。

7. 都体協の状況（一川事務局長）

先に都体協より THA が東京都のホッケー競技を統括する団体として認められ、各種の分担金申請受理された事は報告したが、それを受けて都体協から各種交付金（国体候補選手強化事業・ジュニア特別強化事業・国体予選会事業・ジュニア育成地域推進事業（＝ジュニア教室））の入金が始まった。

8. 駒沢球技場改修工事について（一川）

東京都オリパラ準備局大会施設部の話として、駒沢球技場人工芝化工事は7月7日に落札の予定という。都に対しては人工芝のグレードアップ、6人制ライン敷設等お願いしている。来年3月完成予定であるがいつから使用できるか未定。

9. HP 開発・保守契約の取進めについて

青木理事よりフレッシュ&ブリッジ社との契約交渉の経過説明があり、7月中に理事を対象とした「ホームページ勉強会」を開催し、当面の開発目標と今後の保守契約の範囲を明確にし、契約締結に至る予定である。

10. その他

①リオ五輪女子日本代表壮行会について

7/15 ザ・プリンスタワー東京での壮行会には和田会長が出席する。

②第2回連絡会（今年度上半期を終えて）の開催について

国体の結果も出ており10月に実施してはとの意見があった。

[確認事項]

11. 次回理事会日程について

8月は理事の都合や行事が多く、開催が難しい情勢であり、上記、HP 勉強会を含め7月中に再度理事会を開催する予定である。


上記決議を確認するため、本議事録が作成され、会長及び副会長が署名捺印した。

平成28年7月9日

東京ホッケー協会

会長

和田 明仁

和田 明仁 

副会長

一川 邦彦

一川 邦彦 